

令和2年度事業実績

事業名	事業の概要	実施状況・効果	総事業費	臨時交付金	その他
県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金(1事業所当たり県20万円・市町村10万円の計30万円を給付)(4事業所)	休業要請に応じた事業者への直接支援により、村内事業者の事業継続の下支えができた。	400,000	400,000	0
感染症予防対策助成事業	村民の感染予防対策を進めるため、マスクや消毒液の予防用品の購入支援(5千円/1人)	住民への直接支援により、感染症予防対策の徹底と経済負担軽減を図ることができた。	4,410,000	4,400,000	10,000
休業等協力事業者支援事業	県市町村連携新型コロナ対策拡大防止協力企業等特別支援事業対象者に対し、協力金を嵩上げ。また休業、時短等の対応をしたものの、県市町村連携事業の対象にならなかった事業者支援(協力金嵩上げ 4事業者×10万円連携事業対象外 9事業者×30万円)	休業、時短営業に応じた事業者への直接支援により、村内事業者の事業継続の下支えができた。	3,100,000	3,100,000	0
事業者持続化支援事業	村内事業者の事業継続を支援するため、4/1～5/6の売上が前年と比較して30%以上減少した事業者への支援金(12事業者×10万円)	前年度と比較して売り上げが大幅に減少した事業への支援により、村内事業者の事業継続の下支えができた。	1,200,000	1,200,000	0
地域経済活性化事業	地域内での消費換気を促すため、プレミアム付商品券(1万円で1.2万円の商品券)発行のプレミアム分を支援	プレミアム分の支援により、地域内での消費拡大による事業者支援と住民の生活支援を図ることができた。	6,950,000	3,350,000	3,600,000
新型コロナ対策事業	公共施設や村内事業者で感染者が発生した時の緊急対応用のマスク、消毒液等の備蓄品の購入(マスク 75円×5千枚 消毒液 2万円×6缶 手袋 25円×200足)	マスク、消毒液等の確保により、公共施設での感染予防の徹底と地域内での感染症発生時の対応に万全を期することができた。	529,996	500,000	29,996
公立学校情報機器整備費村単独事業	GIGAスクール構想関連事業との連携による児童生徒、教員が学校・自宅で使うタブレット端末等の機器整備のうち、補助対象外分について村単独で整備する。	児童生徒、教員への1人1台のタブレット端末整備によりリモート授業実施体制を整備できた。	5,742,940	5,700,000	42,940
高度情報化通信環境整備事業	村内でのリモートワークや多様な働き方を推進するための通信環境整備の一環として無線フリースポットの整備を行う(WIFI環境整備3箇所)	村内3施設のフリーWi-Fiスポットの整備より、リモートワーク等多様な働き方を進める体制整備を進めることができた。	2,626,140	2,600,000	26,140
ワーケーション等支援事業	村内の空家を活用し、通信環境を整備した上で、ワーケーションやリモートワークの拠点施設を整備	コロナ収束後を見据え、ワーケーション、リモートワークを行える施設整備により、新たな働き方に取り組みする体制整備を進めることができた。	38,500,000	38,500,000	0
公立学校情報機器整備費補助金	GIGAスクール構想関連事業との連携による児童生徒、教員が学校・自宅で使うタブレット端末等と連携させるため学校で使用する機器整備を行う	児童生徒、教員への1人1台のタブレット端末整備によりリモート授業実施体制を整備できた。	38,643	10,000	28,643
巡回バス待合所整備事業	村内診療所の待合室での3密対策、感染が疑われる者の院外での待機場所確保のため、診療所駐車場に感染予防に配慮した個室待機所、バス待合所を整備する	村で唯一の診療所で、バスの待合所を利用し感染が疑われる者が診療所へ入ることなく医師が非接触で検査をできる体制を整備し、適切な検査実施体制を整備することができた。	9,130,000	9,100,000	30,000
地域材の新たな利活用推進事業	収束後の地域産業活性化に向けて、地域資源である森林資源の新たな活用方法として「木の布」「屋外遊具」の事業化に向けた試行を実施する	コロナ収束後を見据え、地域産業の回復に資するため、最大の地域資源である森林資源の新たな活用方法として間伐材から作る「木の布」、木製屋外遊具の事業化に向けて方向性を見出す事ができた。	4,851,797	4,850,000	1,797
環境に優しい避難所整備事業	3密回避等新しい生活様式を踏まえた災害発生時の避難所のあり方について、感染症拡大防止のため、避難者間で一定の距離を確保した避難を想定し、照明器具を適正に配置し施設内で均等に300ルクスの照度を確保、調光を可能にするため、照明器具の更新にあわせ、環境に配慮したLEDに更新する	災害発生時に避難所となる体育館での3密の回避と、適切な施設運営、環境へ配慮の為、照明器具のLED化により有事の際の感染症対策に配慮した避難所整備を進めることができた。	16,005,000	16,005,000	0
雇用維持支援事業	村内での事業継続、雇用維持のため、新型コロナウイルス感染症の影響で事業量の減少した事業所へ雇用者数に応じた支援金(17事業者)	従業員数に応じた事業者への直接支援により、村内事業者の事業継続の下支えができた。	3,460,000	3,400,000	60,000
地域商社創業支援事業	収束後に新しい生活様式の実践と地域経済力強化を両立させるため、外部と地域とをつなぐ窓口となる中間支援組織(地域商社)立ち上げを支援(1団体)	外部と地域をつなぐ中間支援支援組織の立ち上げにより、コロナ収束後の新しい生活様式における都市部との交流を通じた地域経済活性化の取組みが進められる事が期待される。	3,000,000	3,000,000	0
保健指導・広報充実事業	高齢化率が50%を超えるとともに、脆弱な医療体制をカバーするため、3密を避けるために通院、通所等に影響のある住民に対し、保健師、福祉担当者の村内訪問の充実、感染拡大防止の村内広報を充実させるため、保健福祉担当者が管理、使用する普通自動車を購入(広報用車輛 1台)	外出自粛により通院等を控える高齢者等への適切な訪問の実施により、一定の保健福祉サービスの提供を確保するとともに、感染対策に関する村内広報の充実が図られた。	2,160,000	2,100,000	60,000
地域公共交通事業者支援事業	高速バスを運行する事業者は、新型コロナウイルス感染症により利用者が減少しており、経営が著しく困難な状況となっている。高速バスが収益事業であるものの、飯田下伊那地域から東京・名古屋への移動手段は高速バスしかない状況である。利用者が安心して高速バスを利用し、大都市圏へ移動できる環境を確保するため、バス事業者による感染症対策及び高速バス路線維持のため飯田下伊那14市町村で支援する	外出自粛要請等により、利用者が減少し経営が状況が厳しくなった高速路線バス運行事業者に対し、周辺自治体が協力して直接支援することにより事業継続の下支えができた。	432,000	432,000	0
地域医療体制確保支援事業	新型コロナウイルスの感染拡大による受診控えにより、患者が減少し地域医療の維持が難しくなっているため、夜間休日の在宅当番医制・歯科・調剤当番制及び病院輪番制を広域連合で支援	近隣市町村からの患者を受け入れる夜間、休日の当番医への直接支援により、地域医療確保の下支えができた。	93,000	93,000	0
新型コロナウイルス擬似症状発症者等移送支援事業	西部3村による移送タクシー運行経費と利用時のタクシー代補助(運行経費負担90万円)	観光客、高齢者が多い下伊那西部3村共同で、コロナ対応専用タクシーを確保することで、初期段階における適切な感染症対策実施の体制を確保できた。	380,000	380,000	0

令和3年度事業実績

事業名	事業の概要	実施状況・効果	総事業費	臨時交付金	その他
地域経済活性化対策事業	地域内での消費喚起を促すため、プレミアム付商品券(1万円で1.2万円の商品券)発行のプレミアム分、事務経費を補助	プレミアム分の支援により、地域内での消費拡大による事業者支援と住民の生活支援を図ることができた。	11,702,989	11,702,000	989
地域材の新たな利活用推進事業	収束後の地域産業活性化に向けて、地域資源である森林資源の新たな活用方法としての「木の布事業」推進に向けて、木の繊維から作られた布を使用した商品の試作品の製作、根羽村森林組合に委託してマーケティング等を行い、事業化を進める	コロナ収束後を見据え、地域産業の回復に資するため、最大の地域資源である森林資源の新たな活用方法として間伐材から作る「木の布」の事業化に向けてより具体的な方向性を見出す事ができた。	9,931,300	9,930,000	1,300
高度情報化通信環境整備事業	新しい生活様式実践に向けて村内でのリモートワーク等の多様な働き方の推進、またコロナ収束後を見据え、観光地の魅力向上のため観光施設等での無線Wi-Fiスポットの整備(9箇所)	村内9か所でのフリーWi-Fiスポットの整備より、リモートワーク等多様な働き方を進める体制整備を進めることができた。	5,606,370	5,600,000	6,370
新型コロナウイルス疑似症状発症者等移送支援事業	西部3村による移送タクシー運行経費と利用時のタクシー代補助(運行経費負担90万円)	観光客、高齢者が多い下伊那西部3村共同で、コロナ対応専用タクシーを確保することで、初期段階における適切な感染症対策実施の体制を確保できた。	900,000	800,000	100,000
テレワーク推進事業	新型コロナ感染防止のため、行政事務においてもテレワーク、リモート会議を進めるため、WEB会議用の大型モニターを整備	WEB会議用大型モニター整備により庁内でのリモート会議の実施体制整備を進める事ができた。	814,000	800,000	14,000
避難所における感染拡大防止対策事業	近年頻発、激甚化する自然災害等に備える上で、避難所における3密対策として、間仕切り、非常用ベットを備蓄(間仕切り150組、段ボールベッド、マット 150組)	間仕切り、段ボールベッドの整備より、災害発生時の避難所開設にあたり、3密対策の徹底を図り避難所における感染症対策を進める事ができた。	5,791,500	5,790,000	1,500
行政手続の整備・見直し事業	押印、対面規制の見直しを行うことで、新型コロナウイルス感染症のまん延防止、行政サービスの効率的・効果的な提供行政手続の簡素化・オンライン化の検討にあたって、行政手続の洗い出し・基準の見直しを実施	現行の行政手続の洗い出しにより、行政サービスの効率化、簡素化、オンライン化の具体的な検討を開始する事ができた。	3,190,000	3,000,000	190,000
感染症対策事業者支援事業	職場において求められる感染防止の取組みを支援するため従業員数に応じて消毒液、マスク等の購入費用を支援(50事業者 従業員268人分)	村内事業所の従業員に対しマスクや消毒液の購入費用を直接支援する事で、事業所における従業員の感染拡大防止への取組みを推進する事ができた。	1,608,000	1,543,000	65,000
感染症対策環境整備補助事業	職場において求められる感染防止の取組みを支援するため事業主が整備する機器、設備(サーモカメラ、間仕切り、非接触型手指消毒器、次亜塩素酸水発生器等)の費用の3/4を補助(10事業者)	事業所におけるサーモカメラ等の機器、設備の整備対し直接支援する事で、事業所の感染拡大防止の取組みを推進する事ができた。	726,600	590,000	136,600
子育て世帯消費促進事業	地域内での消費増を図り事業者を支援するため、子育て世帯へ地域内で利用できる商品券を配布(22歳以下の者106人)	乳幼児、22歳以下の学生等を対象に村内で使用できる商品券の配布により、コロナ禍で停滞する地域経済の下支えと、子育て支援を進める事ができた。	1,577,000	200,000	1,377,000
避難所における感染拡大防止対策事業	近年頻発、激甚化する自然災害等に備える上で、避難所における3密対策として、間仕切り、非常用ベットを備蓄(間仕切り150組、段ボールベッド、マット 150組)	間仕切り、段ボールベッドの整備より、災害発生時の避難所開設にあたり、3密対策の徹底を図り避難所における感染症対策を進める事ができた。	643,500	600,000	43,500

令和4年度事業実績

事業名	事業の概要	実施状況・効果	総事業費	臨時交付金	その他
地域経済活性化事業	商工会が発行するプレミアム付商品券発行事業補助(プレミアム分、事務費を補助)(商品券7,000万円×20%、事務費)	プレミアム分の支援により、地域内での消費拡大による事業者支援と住民の生活支援を図ることができた。	14,052,816	14,030,000	22,816
新型コロナウイルス疑似症状発症者等移送支援事業	西部3村による移送タクシー運行経費と利用時のタクシー代補助(運行経費負担90万円)	観光客、高齢者が多い下伊那西部3村共同で、コロナ対応専用タクシーを確保することで、初期段階における適切な感染症対策実施の体制を確保できた。	900,000	880,000	20,000
感染症対策施設整備事業	学校、保育所の感染症対策施設整備(根羽学園)非接触自動水栓化8箇所、換気扇整備9教室、網戸整備13教室(根羽保育所)手洗い温水化、非接触自動水栓化	保育所、学校における非接触自動水栓化等の整備により、幼児、児童生徒の感染症対策の徹底を図る事ができた。	15,895,000	15,890,000	5,000
感染症対策施設整備補助事業	福祉事業者の実施する感染症対策整備に対する補助(ねばねの里なごみ)エアコン設置、非接触自動水栓化(有閑荘)非接触自動水栓化	高齢者福祉施設における非接触自動水栓化、換気・除菌のためのエアコン整備に対する直接支援により、感染時のリスクの大きい高齢者の感染症予防対策の徹底を図る事ができた。	7,314,800	7,300,000	14,800
感染症対策検査充実事業	抗原検査キット購入	アフターコロナに向けて、抗原検査キットを村で保有する事で村内で計画されるイベント等での感染症予防対策の徹底を図る事ができた。	650,000	620,000	30,000
農業経営支援事業	農業所得申告者を対象に、農業肥料高騰対策のため肥料代の一部を補助	コロナ禍、原油高騰による影響を受ける村内農業従事者へ、肥料代の一部を直接支援することにより、農業従事者の事業継続の下支えとなった。	207,000	200,000	7,000
畜産経営支援事業	飼料高騰対策のため、畜産事業者に対し助成(乳牛 4,000円/1頭 肉牛 5,000円/1頭)	コロナ禍、原油高騰による影響を受ける村内畜産事業者へ、飼料代の一部を直接支援することにより、畜産事業者の事業継続の下支えとなった。	497,000	450,000	47,000
原油・物価高騰対策生活支援事業	原油、物価高騰対策として、村内で使用できる商品券を全戸に発行(村民874名に合計1,077万円、事務費38.8万円)	コロナ禍、原油高騰による影響を受ける村民への生活支援と村内での消費増を目的とした商品券発行により生活支援と村内での消費増加に効果があった。	10,948,980	10,900,000	48,980

原油・物価高騰対策事業者支援事業	原油、物価高騰対策として、商工会会員に従業員数に応じて補助金を交付 (村内商工会会員49事業者に交付)	コロナ禍、原油高騰により事業所や事業用車両等の維持管理費高騰の影響を受ける村内事業者に対し直接支援することにより、村内事業者の事業継続の下支えになった。	4,610,000	1,589,000	3,021,000
電気料高騰対策事業者支援事業	電気料高騰対策として、令和3年中の電気料の合計が100万円を超えた商工会事業者を対象に、令和4年中の電気料との差額を補助対象として補助金を交付	コロナ禍、原油高騰、特に大幅な電気料高騰の影響を受ける村内事業者に直接支援することにより、村内事業者の事業継続の下支えになった。	12,600,000	10,739,000	1,861,000

令和5年度事業実績

事業名	事業の概要	実施状況・効果	総事業費	臨時交付金	その他
根羽村電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業【低所得世帯給付金】	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響が大きい低所得世帯へ支援を行うことで負担軽減を図るため、令和5年度分住民税均等割非課税世帯へ3万円を支給(113世帯、事務費)	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響を受ける低所得世帯への支援を図ることができた。	3,434,400	3,434,000	400
農業経営者支援事業	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響により農業用資材等の高騰が続く中で経営する農業経営者を直接支援するため、補助金を交付(33軒)	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響を受ける村内農業従事者へ、肥料代等の一部として定額で直接支援することにより、農業従事者の事業継続の下支えとなった。	495,000	400,000	95,000
畜産経営者支援事業	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響により家畜飼料の高騰が続く中で経営を続ける畜産経営者を直接支援するため、補助金を交付(4軒)	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響を受ける村内酪農事業者へ、頭数に応じて飼料代等の一部として直接支援することにより、畜産事業者の事業継続の下支えとなった。	375,000	300,000	75,000
原油・物価高騰対策生活支援事業	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響により、燃料費高騰等の影響を大きく受ける住民生活を直接支援するため、村内事業者で利用できる商品券を発行(村民826名に合計5,065千円、事務費)	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響を受ける村民への生活支援と村内での消費増を目的にした商品券発行により生活支援と村内での消費増加に効果があった。	5,356,580	5,195,000	161,580
原油・物価高騰対策事業者支援事業	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響により、事業所、事業用車両等の維持に影響を受ける村内事業者を直接支援するため、従業員数に応じて補助金を交付(48事業者)	コロナ禍におけるエネルギー、物価高騰の影響を受ける村内事業者へ、従業員数に応じて電気料、燃料代の一部として直接支援することにより、畜産事業者の事業継続の下支えとなった。	5,050,000	4,900,000	150,000